

学校教育目標

「自他ともに大切にし 活力のある子ども」

願う子ども像

夢をもち 自ら伸びる子

研究主題

「ひと・もの・こと」とかかわり合うよさを感じ、

自らを高めようとする子どもの育成

研究内容

☆研究の視点

- (1) 「かかわり合う」という視点
 - ア 「かかわり合う」姿の考え方
 - イ かかわらせるための教師の手だて
- (2) 「高めようとする」という視点
 - ア 「高めようとする」姿の考え方
 - イ 高めようとする意識をもたせるための手だて
- (3) 学び続ける（連続性）という視点
 - ア 9年間のつながり
 - イ 「問い」～「振り返り」のつながり

☆窓口教科 算数科と国語科

☆研究実践の具体的な方法

- (1) 子どもたち一人一人が自分の考えをもち、友達の話とつなげて、よりよい考えを練りあげる話し合いを中心としたかかわり合う場の設定を工夫し、授業の中で検証する。
- (2) 子ども自身に自己の学びの高まりを自覚させ、生活に生かすことができるような授業を行うために、発問の仕方や個の見取り方、支援の仕方などの教師の手立てについて検討する。
- (3) 発達段階に応じた指導のあり方について、問いのたせ方と振り返りのさせ方のつながりを中心に検討する。